様式３(2015.06改)

作成日　平成30年12月19日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372202032
事業所名	グループホームやまと椿館

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	法人の主催する恒例の「やまと夏祭り」が今年も盛大に行われ、地域住民を含む300名が祭りを堪能した。地域の盆踊りグループ「ぽんかい」の踊りや、地域の太鼓保存会による「一宮萩原太鼓」が会場を盛り上げた。 地域にある乳製品メーカーの工場見学に利用者6名が出かけ、ゆっくりと見学した後、牛乳、ヨーグルト、お菓子のプレゼントをいただいた。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	2ヶ月に1度の運営推進会議には、新しく入居した利用者の家族に参加してもらい、ホームの取り組みを理解してもらう工夫がある。 会議には利用者も参加し、ホームでの自らの生活状況を報告している。 年に数回、ホームイベント(流しそうめん等)に参加してもらい、会議メンバーもホームの雰囲気を楽しんでいる。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	ほとんどの運営推進会議に市･介護保険課職員の出席があり、都合のつかない場合は地域包括支援センターの職員が参加している。 市の職員からは、制度の話や他ホームの状況等の情報が伝えられている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	毎週のようにホームを訪れる家族も多く、家族の意見や要望をホームは把握している。 ホームイベントを家族に案内し、都合をつけた家族がホームに集まって利用者と楽しいひと時を過ごしている。 毎月、法人発行の「やまと通信」が家族の下に届けられている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	